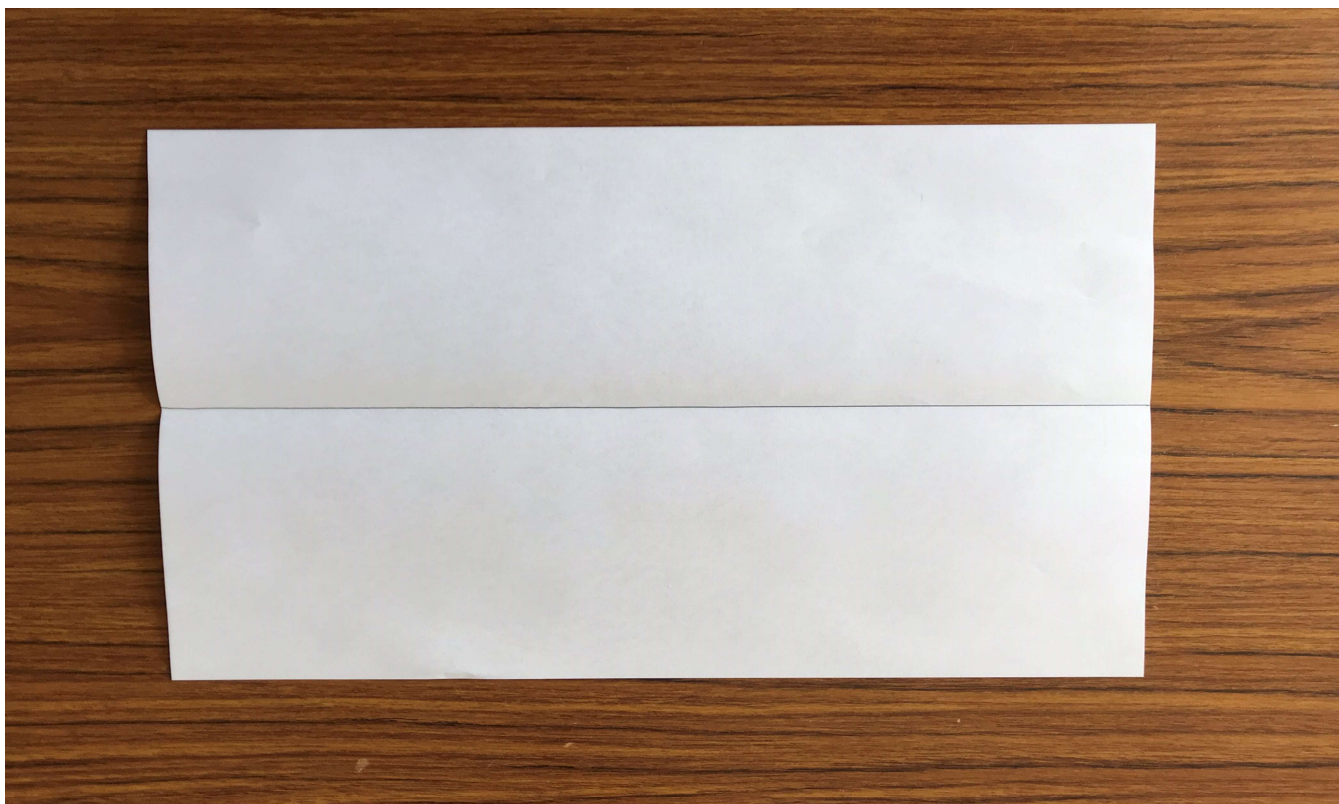
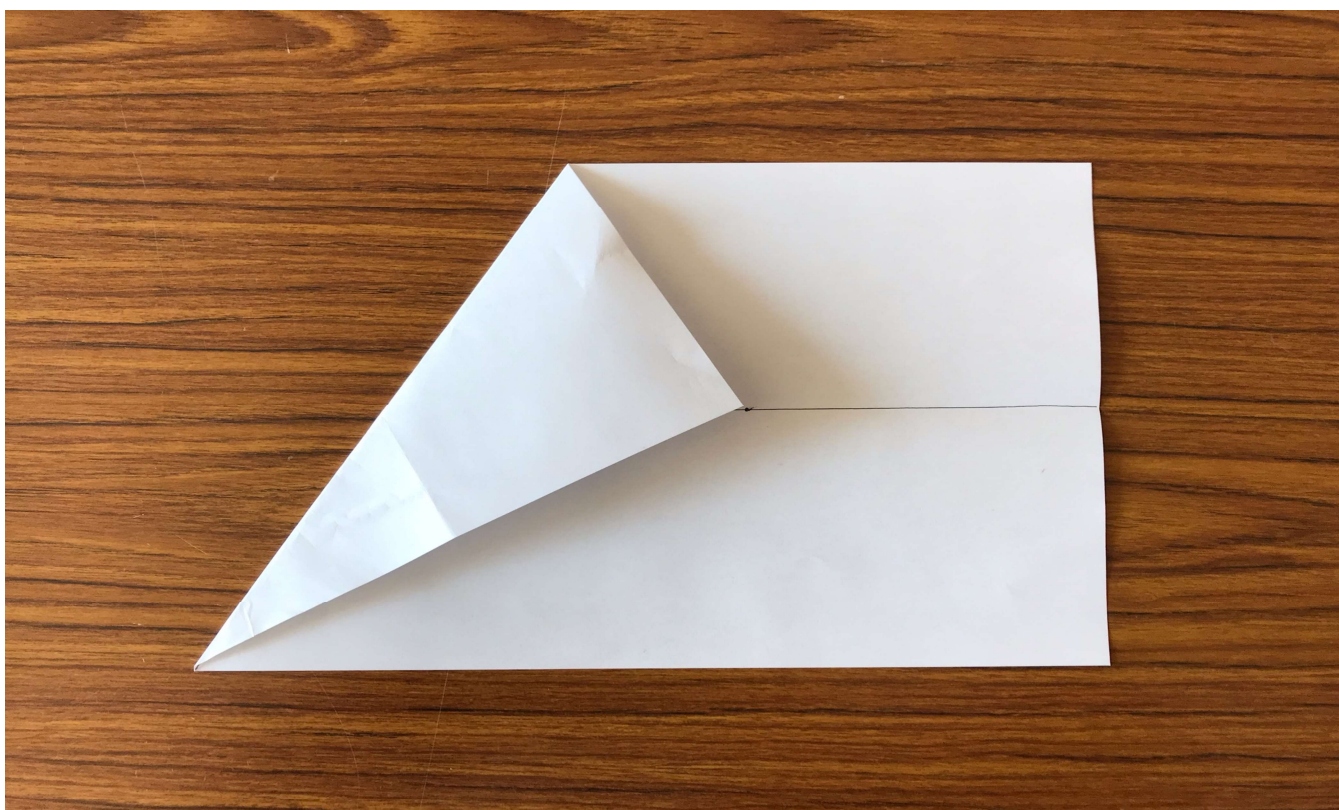


アイスブレイク

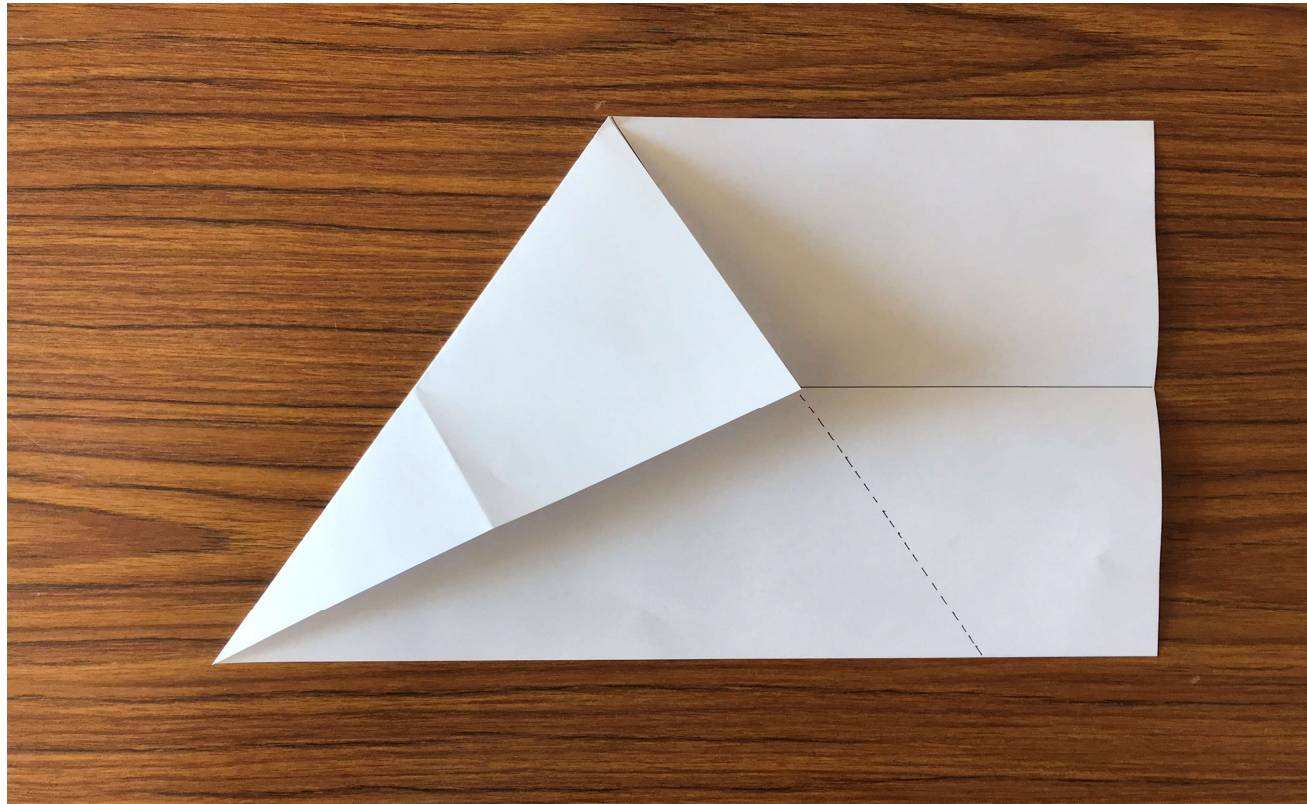
長方形から正三角形を作る



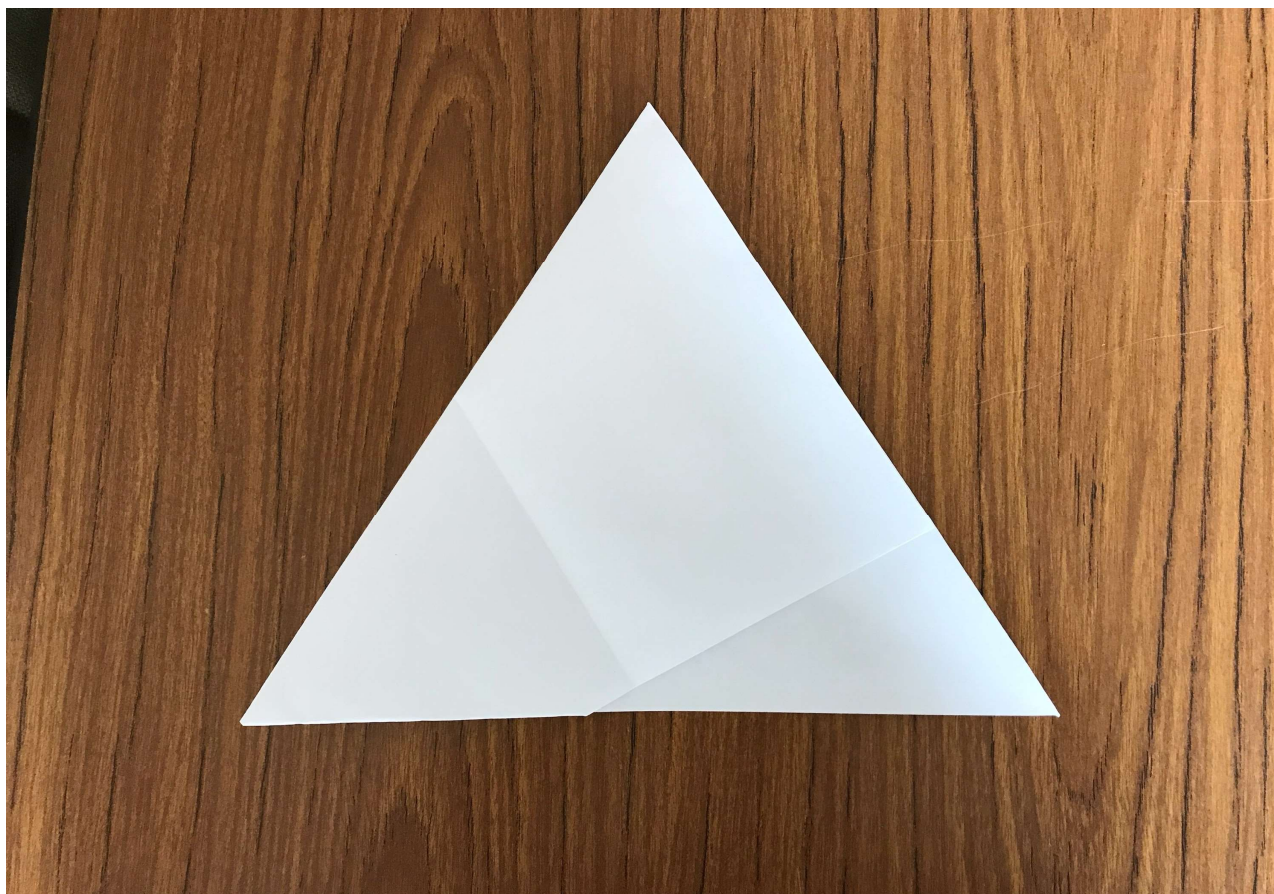
A 4用紙を横にして2つに折って写真のように中央線をつけます。



左上の角を中央線上に置いて、右下の角がきれいに尖るように折ります。



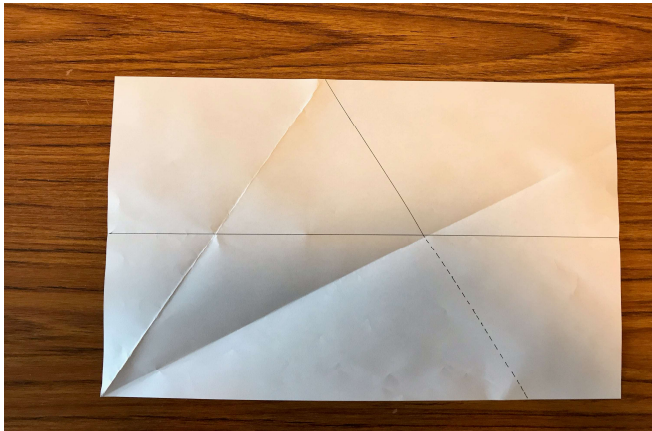
写真のように点線を引くと、左に三角形ができます。
これが正三角形になります。



余計なところを後ろに折って三角形をつくります。
目分量による手作業なので、いくらかのズレは生じますが、
折って各辺をあわせてみれば、3辺が同じ長さの正三角形であると分かります。

なぜ正三角形と言えるのか？

それを証明するには、
中学校の数学の授業で習ったような解説が必要となります。
関心のある方は考えてみて下さい！



ポイント

左下の3つの角が等しく30度であることを証明すればよいのです。

お疲れ様でした。